

元町北小学校改築に係る説明会議事録

○日 時：令和2年11月5日（木） 18時30分～19時50分

○場 所：札幌市立元町北小学校 体育館

○出席者：地域住民、保護者等	～ 22名
元町北小学校改築検討委員	～ 5名
札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課	～ 4名
札幌市市民文化局地域振興部区政課	～ 1名
札幌市東区市民部地域振興課	～ 2名
札幌市北栄まちづくりセンター	～ 1名
札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課	～ 2名
札幌市都市局建築部建築工事課	～ 2名
改築基本設計委託事務所	～ 2名

1 あいさつ

～ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課長 前田 憲一

皆様、こんばんは。私は札幌市教育委員会で学校施設課長をしております、前田と申します。本日はお忙しい中、元町北小学校の改築説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

ここ元町北小学校ですが、校舎の一番古いところで、昭和47年に建築されており、築48年ということで、老朽化が進んでおりますことから、このたび、校舎と体育館の建て替えを行うことになりました。

このあと説明がありますが、札幌市では、市有建築物の配置基本方針に基づき、小学校の建て替え時に、地域に必要な機能の複合化ということを進めておりまして、新たな元町北小学校には、児童会館と地域会議室が併設されます。

子どもたちの学び舎としても、そして、多くの世代の方が利用する地域施設としてもよりよいものになるよう、学校関係者のみならず地域の方々にもこの改築計画の内容を知っていただきたく、今回の説明会を開催させていただきました。

改築計画の検討にあたりましては、地域の代表の方、PTAの方、教職員の方

と一緒に、様々な検討を行ってまいりました。本日は、その内容について説明させていただきますので、皆様から色々な意見を頂戴したいと思っております。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

2 学校施設の複合化について【映像資料】

～ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課施設整備係長 伊藤 哲夫

まず、学校施設の複合化について、私の方から説明いたします。

札幌市では、平成 26 年度に策定しました「札幌市市有建築物の配置基本方針」の中で、小学校の改築等の機会を捉えて、児童会館や地域施設を小学校に複合化することを掲げております。これによりまして、小学校については、学校単独の施設から地域に必要な機能を確保した複合施設として整備していくことになりました。

この方針の中では、将来の環境変化に対応した柔軟な整備、運営を進めるため、公共施設の集約や多機能化が基本的方向性として示されておりまして、具体的な取組方針として、小学校を中心とした公共施設の複合化が掲げられております。

具体的には、身近な公共施設である小学校に、地域の必要な機能を配置することで、小学校を地域コミュニティの拠点として、多世代交流の場を創出することや、地域全体の見守りにより、児童の安全を確保していくことを狙いとしています。

この方針に基づきまして、改築整備した学校は平成 29 年度に供用開始した二条小学校をはじめ、全部で 7 校あります。複合化したこれらの学校では、学校を使用していない時間帯に、図書室を児童会館の活動に使用している事例や、複合施設であることを活かして、学校の生活科の学習時間に地域施設を訪問した事例、また、児童会館のイベントで、地域にお住まいの方や子ども達が学校の体育館を活用した事例があります。複合施設になったことで、地域にお住まいの方や子ども達にとって、より使いやすくなり、多様な活動が可能になっています。

元町北小学校の改築におきましても、今回の改築に合わせて、児童会館と、地域の集会施設である地域会議室を複合化します。各施設の配置は、施設間の相互利用や交流を想定して計画しており、児童の安全や良好な教育環境の確保を最優

先として、施設の管理運営方法も踏まえて検討しております。

この後、複合化するそれぞれの施設について、各担当よりご説明させていただき、その後、近年の整備事例と今回の改築計画案について説明いたします。

3 児童会館の併設について【映像資料】

～ 札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課放課後児童係長 奈良 晴洋

札幌市子ども未来局の奈良と申します。私からは、児童会館の併設につきましてご説明させていただきます。

まず、児童会館の整備の経緯についてご説明させていただきます。児童会館は当初、1中学校区に1館を基本方針として整備を進めてまいりまして、現在108館ございます。児童会館が1中学校区に整備された後は、主な利用者である小学生にとっての通いやすさ等を考えまして、児童会館が校区内にない小学校の余裕教室等を改修して、ミニ児童会館の整備を進めてまいりました。

その後、平成26年12月に策定されました市有建築物の配置にかかる基本方針によりまして、児童会館の整備は、1中学校区1館という考え方から1小学校区1館に転換されまして、現在は小学校の改築等とともに、児童会館の複合化やミニ児童会館を正規の児童会館に格上げを行うことなどによりまして、現在に至っているところでございます。

続きまして、現在の元町北小ミニ児童会館についてご説明させていただきます。元町北小学校内にあるミニ児童会館につきましては、平成26年4月に開館しておりますけれども、今回、元町北小学校の改築を機に、ミニではなく児童会館へ格上げし、学校併設の児童会館として再整備を行う予定をしているところです。

児童会館化されることで、これまでに比べスペースも広くなり、部屋の数も増えますので、より充実した利用が可能になると考えております。

児童会館の1日ということでございますけれども、ミニ児童会館から児童会館へと変わること、利用者も元町北小学校に在籍する児童だけではなく、0歳から18歳までのお子様が利用できるようになります。また、放課後はこれまでと同様に小学生の居場所として、夜間につきましては、ふりーたいむというんですけれども、中高生の利用が可能になります。

また、児童会館の利用がない時間帯につきましては、地域の方にも多目的ホールの占用利用が可能となっております。

最後になりますが、新たな児童会館につきましては、これまで以上に地域の皆さまに親しまれ、利用していただける施設にしていきたいと思いますと考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

4 地域会議室の併設について【映像資料】

～ 札幌市市民文化局地域振興部区政課区政係長 藤原 英恭

札幌市市民文化局区政課の藤原と申します。元町北小学校に設置を予定しております地域会議室の整備に関しまして、ご説明申し上げます。

冒頭でも申し上げましたが、札幌市では、小学校改築に合わせまして児童会館やまちづくりセンター等の複合化を進めておりますが、ここ元町北小学校の改築におきましては、地域会議室という地域の施設を小学校に設ける予定でございます。

元町北小学校は、近隣にある北栄まちづくりセンターが今年3月に改築されたばかりでして、今回の元町北小学校改築に合わせてまちづくりセンターを複合化することにはならないため、地域の皆様にご活用できる交流スペースとして、この地域会議室というものを整備する運びになったものです。このような施設の整備は、豊平区の羊丘小学校、西区の二十四軒小学校に続きまして、全市で3つ目の取組みとなるものです。

この地域会議室ですが、町内会などの皆さんが運営委員会を立ち上げまして管理運営する予定となっております、地域の皆さんがここを貸室としてもご利用いただけるように考えているところです。

広さは128㎡で教室約2つ分の大きさとなっております。ここに独立したトイレとか給湯室が完備され、町内会のみならずPTAとか少年団などの活動、会議や会合にご利用いただけます。また、今後の運営委員会の判断にはなりますが、例えば、習い事、習字とかそろばんとか、子どもさんの習い事の教室として使うことも可能となっておりますので、そうなった場合には、学校が終わった後、児童会館や習い事が学校敷地内で全て完結するということも想定されます。

写真の方ですが、先に完成した羊丘小学校の地域会議室の写真になります。元町北小学校の場合は、ここに玄関やトイレが設置される予定ですので、これと必ずしも同じではありませんが、これらのレイアウトについては現在、地域の皆様と協議をしているところです。今後しっかり話し合いを進めながらより良いものにしていきたいと考えております。

今後におきましても、地域の皆様とともに、学校にとっても、地域にとっても、有益な施設となるようにしっかり進めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

5 近年の整備事例及び改築計画案について【映像資料】

～ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課施設整備係 吉岡 佑樹

札幌市教育委員会学校施設課の吉岡と申します。近年の整備事例と改築計画案についてご説明させていただきます。

(1) 近年の整備事例について

まず、新しい校舎の特徴について、近年の整備事例を参考にご紹介させていただきます。主な特徴としまして、地域施設としての機能の複合化、多様な活動空間の形成、バリアフリー対策の3点について説明いたします。

ア 地域施設としての機能の複合化【映像資料4～5】

まず、地域施設としての機能の複合化についてですが、先ほどもご説明したとおり、児童会館、地域会議室が併設されるほか、学校は指定避難所に指定されており、災害時の避難所として整備いたします。

災害時の避難場所としての整備ですが、学校施設は地域の避難所であり、防災拠点としての役割を果たすことが重要です。避難所の機能の特徴として、既に既存校舎にも整備されておりますが、断水時に受水槽にたまった水を使用できるようにする非常用水栓の設置や、プロパンガスを使用できるようにするガス接続口の設置、災害用備蓄庫を整備し、災害時の避難所として利用できるように整備いたします。

イ 多様な活動空間の形成【映像資料 6～8】

次に、多様な活動空間の形成についてです。改築校舎には、個別学習やグループ学習などの少人数学習や、学年の集会など、学級や学年の枠にとらわれない学習を行えるように、ワークスペースや多目的室を整備しております。

まず、ワークスペースについてです。普通教室と廊下との間仕切り壁を無くし、教室と廊下の間に連続した引き戸を整備することで、オープンな学習が行えるように整備しております。従来の廊下にあたる部分をワークスペースとして活用することによって、学級単位だけではなく、学年単位での授業など多様な授業展開が可能になります。通常の授業の際は引き戸を全開にし、広いスペースとして利用しています。

続いて、多目的室についてです。多目的室は、普通教室 2 教室程度の大きさの学習空間であり、児童のイベントや談話など、異学級異学年のふれあいの場として利用したり、教室以外の学習活動の場として利用しています。

既存校舎にも多目的室はありますが、改築校舎には、視聴覚や少人数学習機能など多様な用途に応じた活動ができるように、多目的室を 3 室整備いたします。

ウ バリアフリー対策【映像資料 9】

次にバリアフリー対策についてです。エレベーターの設置や多目的トイレを新たに整備します。

多目的トイレは、車いす使用者など多様な人の利用を想定したトイレとして各階に 1 か所整備します。なお、オストメイト対応の設備やベビーベット、ベビーチェアについては、1 階の多目的トイレに設置する予定です。

以上、改築校舎の主な特徴について、説明させていただきました。

(2) 元町北小学校の改築計画案

次に、改築計画案についてご説明いたします。

ア 現況敷地・改築の規模【映像資料 11～12】

改築の対象は、赤色で示した、校舎、屋内運動場、その他付属建物など、敷地内の建物全体となります。敷地の南側に建物が建っており、北側にグラウンドが位置している状況です。

元町北小学校の敷地は北側、西側、南側の3方向道路に面しております。北側道路は幅員 11m、歩道は両側に 2.5m、西側道路は幅員 11m、歩道は両側に 3.2m、南側道路は幅員 10.9m、歩道は両側に 2.5m です。敷地の東側はイオン札幌元町店と隣接しています。

次に改築する建物の規模についてです。改築工事を開始する年度のクラス数の推計値から建物の規模を算出し、校舎が約 7,400 m²、屋内運動場が約 1,350 m²を予定しています。既存の建物に比べ、校舎・屋内運動場ともに大きくなります。

従来から変わる点としまして、先ほどもご説明しましたが、学校単独の施設から児童会館、多目的ホール、地域会議室を併設した複合施設になります。

また、給食室を新たに設置いたします。屋内運動場については、校舎内を通らず利用できるように単独の学校開放用玄関とトイレを併設いたします。

イ 配置計画案【映像資料 13】

具体的な配置計画を説明いたします。ここからは、お手元の A3 サイズの資料と併せてご覧下さい。

建物の配置を検討するにあたり、周辺環境、児童の安心・安全性、学習環境、工期等を考慮し、現在のグラウンド位置に新校舎を建てる計画としました。新しいグラウンドは現在の校舎の位置に設置します。

新しい校舎へのアクセスは、現在の校舎の昇降口も面している西側道路からとなります。給食関係をはじめ、車両のアクセスは、敷地北側からを基本とし、歩行者と車の分離を図ります。

ウ 建替計画及び概略工事工程【映像資料 14】

建替計画及び概略工事工程について説明いたします。全体の工事期間及びグラウンド使用ができない期間は、令和4年7月頃から令和7年10月頃までの

約 40 か月間を予定しております。

まず令和 4 年 7 月から 9 月に既存プールを解体します。10 月から校舎・屋内運動場の工事に着手し、令和 5 年度末に完了し、令和 6 年度から新校舎が使用できる予定です。令和 6 年 4 月から既存の校舎・屋内運動場を解体し、令和 7 年度にグラウンドを整備し、改築事業が完成する予定です。

なお、プールについては、現在、札幌市全体の学校プールの在り方について検討しており、今後方針を決めるため、現時点では建設予定の記載をしておりません。区の温水プールや民間プールの活用を含め検討をし、整備方針を決めますが、建設する場合についてはグラウンドの東側の配置を想定しています。

エ 平面計画案【映像資料 15～21】

次に平面計画について説明いたします。

まず 1 階についてです。黄色が校舎、水色が屋内運動場、緑色が給食室でここまでが学校用途の部分です。オレンジ色が児童会館、うすいオレンジ色が地域会議室、ピンク色が多目的ホールの用途です。

学校の昇降口はグラウンドに面した南西側とし、グラウンドへの行き来がしやすい位置としています。学校への通学は、現校舎と同様、西側道路から行うこととなります。

児童会館、地域会議室の入口は道路からわかりやすい西側に配置しています。給食車両や来訪者の駐車場は北側にまとめており、児童との歩車分離に配慮しています。屋内運動場は建物中央部分とし、学校開放用の玄関を北側に配置しています。

学校開放用の玄関は、避難所開設時の出入口にもなるため、学校開放玄関に面して災害用備蓄庫を配置し、災害時の避難所となる屋内運動場へ運びやすい位置としています。

各出入口の他、校舎・屋内運動場には、非常時に外に出られる出入口を設けています。

各諸室の配置についてですが、職員室は、通学児童やグラウンドを見渡すことのできる昇降口の横に配置しています。図書室は、地域開放事業の実施や児

児童会館との連携を考慮し、昇降口と児童会館に隣接して配置しています。

現校舎にある郷土資料については、階段の横やエレベーターの横の空間を利用し、展示できるスペースを確保する予定です。その他、放送室、家庭科室、保健室、PTA 室を配置します。

児童会館・地域会議室については、多目的ホールを共有して利用できるつくりとしています。学校、児童会館、地域会議室は、各施設が独立して運営できるよう、施設ごとに鍵を分けて管理します。学校と児童会館は、必要に応じて直接行き来が出来るよう出入口を設けています。

次に2～4階についてです。2階以上は学校用途のみとなります。

まず、2～4階共通事項をご説明します。普通教室は日当たりの良い南側にまとめて配置します。各階トイレと水飲み場を2か所に配置し、分散して利用できるよう配慮します。建物の中央に光庭を設けるとともに廊下を東西に通すことで、採光や風通しが確保できるよう配慮します。

次に各階についてご説明します。

2階については、普通教室5室のほか、特別支援教室は日当たりを考慮し、普通教室と同じ南側に配置し、特別支援学級で使用するプレイルームを隣接して西側に配置します。その他、図工室、理科室、多目的室などを配置します。

3階については、普通教室を南側に8室整備するほか、音楽室や視聴覚対応の多目的室を整備します。

4階については、普通教室5室の他、少人数対応の多目的室などを整備します。

完成イメージ図です。資料3枚目をご覧ください。現在の建物と同様、4階建ての校舎が建ちます。北西から見たイメージ図です。給食室、児童会館、地域会議室が1階建て、多目的ホールが2階建て、屋内運動場が3階建て相当の高さとなります。

私からの説明は以上となります。ありがとうございました。

5 質疑・意見

【質問】

今、グラウンドの下に雨水を貯める設備があったかと思いますが、今回工事される際も、新しい南側に移動されるのでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

はい、そうです。

【質問】

工事中、工事が完成した後、配慮いただいている中ではありますが、色々と騒音とか影響があると思います。今、小学校の南側に住んでいるものですが、今度、グラウンドが南側に来るということで、今もそうなんです、風が強い日に埃が舞ったりですとか、お子さんの放課後の声が響いてきたりするんです。そこでちょっとご検討していただきたいんですが、たとえば対策として、グラウンドをカラー舗装というか、厚別競技場にあるような樹脂製の舗装をしてもらえないか。土のグラウンドではなく、カラー舗装化することで、雨水も浸水する素材になります。運動会や学校行事でも、先生方が白線を引く手間が省けますし、土のグラウンドより転んだりしても衛生的にもいいですし、雨の後にぬかるんだりもしませんし、色々メリットがあると思います。

もしくは、工事現場とかにあります防音と飛散防止のシートをグラウンド周りに貼っていただけると、騒音も軽減できるかと思います。

グラウンドのカラー舗装と、もしくは埃や防音の遮断シート、そういったもので対策をとってもらえないかと。よろしくご検討いただければと思います。

【回答】（ 学校施設課 ）

ご意見として伺います。コスト面の問題もありますので、費用対効果含めて検討していきたいと思います。

【追加回答】（ 学校施設課 ）

現在、グラウンドの仕様について見直しをしており、改築後のグラウンドは、現状よりも土埃が飛びにくい表層材とする予定です。カラー舗装については、費用面や教育活

動の面から、導入が難しいと考えております。

【質問】

グラウンドが令和4年度から7年度まで4年間にわたってグラウンドが使えないとなっていると思うんですが、6年間子どもさんがいるうち、人によっては4年間グラウンドが使えなくなると理解していいのか。もしそうだったら、子どもさんにとって大きな問題はないのかどうか、そのあたりを教育面からどのようにお考えになっているのか教えていただきたいです。

【回答】（ 学校施設課 ）

これまでの改築校、他の学校でも同じような事例がござまして、基本的には体育館で授業を行うということがあります。状況に応じまして、近隣の学校のグラウンドや公園を利用しています。運動会については、近隣の学校のグラウンドを使わせていただくというような対応をしています。

【質問】

近隣というと、具体的にどういうところになるんですか。今までの前例からして、建て替えるとある程度こういう状況になるというのは分かるんですが、それにしても4年間はかなり長い期間じゃないのかなと思ったんですけれども。小学校のうち4年間グラウンドが使えなくて本当に大丈夫なのかなと。もうちょっと短くするやり方はないのかなと、やむを得ない中でも最大限努力した結果がこれなんだぞということなんですか。

【回答】（ 学校 ）

4年間、学校としてはやはりグラウンドでたくさん遊ばせたり、伸び伸びと子どもたちの遊ぶ姿を期待していますが、色々な工事や校舎の建て方で、このように長い期間使用できないとなったときに、学校は何ができるのかというふうに考えました。近隣学校を借りての運動会をする、ここでいうと近隣は元町小学校になります。これは多くの学校が改築している中から、私どもも情報を集めておりまして、その中で近隣の学校を貸してもらおうというアイディア。公園が近くに何か所かあります。高学年については色々

な方法を考えなければならないですが、公園の利用、それから、実際に運動量としては少なくなるわけですが、代わりに縄跳びをするですとか、校内でできる運動内容の工夫をする必要があると考えています。実際に工事期間が3年とか2年になるのが一番よいとは思いますが、学校ではこれからさらに詰めて検討をしていくところでございます。

【回答】（ 学校施設課 ）

工期が冬の期間になるということ、工事の安全を第一に確保していくことを考えますと、どうしてもこれくらいの期間かかってしまうということから、ご理解お願いいたします。

【質問】

東区の体育館を使用することは考えていませんか。

【回答】（ 学校 ）

ありがとうございます。ぜひ検討の材料の一つに加えていきたいと思います。予約等の手続きが必要かと思いますが、お話進めさせて、できたらと思います。

【質問】

保護者です。地域会議室の詳しい説明があって、大変ありがたかったかなと思います。世代間の交流で、地域全体で子どもたちの見守りをとというスタンスということはわかりました。もうちょっと説明が欲しいなと思っていまして、地域会議室の利用者は、どういった利用者を想定しているのか。地域の人もそうですけど、先ほど、書道教室とかそういうお話もありましたけど、どこまでの範囲の利用を想定されているのかということをお聞かせいただければと思います。

【回答】（ 区政課 ）

地域会議室の具体的な利用者ですけれども、先ほど申し上げましたのは、現時点で想定される方々をご説明させていただいたものです。もちろん町内会の方々もそうですし、PTA、少年団活動の会合とかにも当然利用できます。具体的には、今後、町内会の方々が中心となって運営委員会を立ち上げて、具体的な運営方法など検討していくことになる

と思いますので、そこで最終的な判断をすることになると思います。貸館として使うことも想定されますので、相手方として先ほど申しあげました習い事を対象に貸すということもあり得るのではないかとということで、一つの想定として申しあげましたが、最終的には地域の方々のご判断で、使い方を検討することになると思います。

【質問】

子どもたちのスペースである学校に、どれだけ外部の大人が入ってくるのか、ちょっとした不安感があるということで質問をさせていただきました。地域で運営委員会を立ち上げてということですが、貸館ということなので、基本、有料で貸す形になるということでしょうか。

【回答】（ 区政課 ）

使われる方々によって変わってくると思いますが、減免の対象となる団体、地域の公共的な団体などがある一方で、学習塾とかであれば有料になることが想定されます。

【質問】

たとえばPTA が利用する場合は、有料でしょうか、無料でしょうか。

【回答】（ 区政課 ）

運営委員会で決めることになります。基本的には、地域の公共的な団体は減免の対象になると想定されます。

【質問】

公的な施設で、書道教室とか利益を生み出す団体が使うということは、札幌市としてはありということでしょうか。

【回答】（ 区政課 ）

ここにつきましては、町内会の方々に組織した運営委員会の方に貸付をして、運営いただくということで、委員会の中でそういった貸し出しをするということについては特に問題ないと考えています。

【質問】

来校者用の駐車スペースという話をされていたと思いますが、来校者というのは、どういった来校者を指しているのでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

来客用、車いす用、学校開放用ということで整備をします。学校、児童会館、地域会議室、体育館の開放事業を利用される方が駐車する想定です。

【意見】

保護者からすると、自動車のやってくる数が増えることに懸念を持っているところがあります。たとえば駐車スペースがいっぱいになっていて、児童会館のお迎えにきて、駐車スペースがない、路上駐車といったものも考えられるのではないかと思いますので、そういったところも含めて、きちんとした仕組みを作ってもらえればと思います。利用者のモラルということもありますけども、事故が起きてしまつては悲しむのはご家族ですし、学校ですので、あえてこういう駐車スペースを、ということであれば、きちんとしたものを作っていただきたいなということをお願いしたいと思います。

【回答】（ 学校施設課 ）

ご意見ありがとうございます。

【質問】

今日私どもがやり取りさせていただいた内容ですとか、議事録といったものは後から提供いただけるものでしょうか。私の場合はグラウンドの設備に対しての質問だったんですが、その検討状況、こちらの方は後日何らかの形でお返事いただけるものでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

今回の住民説明会の議事録については、市のホームページ等で公開させていただきますし、今回来ていただけなかった方についてもご意見を集めたいと思っていますので、一定の期間公開する予定となっております。

【質問】

時期的には、目処で結構ですが、いつ頃出される予定でしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

11 月 16 日からということで予定しています。

【質問】

既に地域会議室が併設されている羊丘小学校では、セキュリティ対策、たとえば防犯カメラですとか、こういうのはどういうふうになっているのでしょうか。地域会議室は不特定多数の方が出入りする予定がありますが、何か所か防犯カメラをつけたりですとか、あとは施錠ですね、特別なことやられるのでしょうか。参考までに教えてください。

【回答】（ 学校施設課 ）

防犯カメラの設置予定はありません。鍵を別々に管理することになっていますので、自由に行き来することはできません。学校に入るときには、電子錠とカメラ付きインターホンが全学校についていますので、学校に関してはそういう設備を設けます。児童会館も電子錠がついています。

【回答】（ 区政課 ）

地域会議室に関しましては、不特定多数の方ということにもなる場合もあり得ますけれども、貸し出しということで、部屋を貸し出す方々の範囲で、人の出入りが行われるものと想定しています。その中で、学校とは独立した玄関がありますので、利用された後は運営委員会の方でしっかり施錠等がされて、しっかりやっていくものと考えています。

【質問】

児童関係の不審者が元町北小でもあったんですが、学校へのセキュリティ対策、防犯カメラですが、学校では特段考えていないんでしょうか。出入口には設けるとか、そういう方針はないんでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

基本的には玄関のカメラのみとなっています。学校によっては防犯カメラ設置しているところもありますが、そこは実際に窓ガラスが割られる被害にあったとか、そういった状況からつけたという例はありますが、少ないです。元町北小学校についても、他の学校と同じように玄関のセキュリティ対策をしっかりとやっていきたいと考えています。

【意見】

セキュリティ対策をしっかりとっていただきたいと思います。

【回答】（ 学校施設課 ）

ありがとうございます。

【質問】

そこにある校歌の文字なんですが、僕がいるときに作ったものなんですけど、それは新しい校舎でも使えますでしょうか。使えないでしょうか。

【回答】（ 学校 ）

今はもう作らなくなりましたが、学校の色々な場所にこのような卒業制作があります。できるだけ卒業した方と相談しながら、残せるもの、掲示できるものは掲示していきたいと考えています。教育委員会とも相談したり、卒業生の方がいらっしゃって、これは残してほしいなど、意見を交換しながら進めていきたいと思っていますところなんです。

【質問】

ひまわり子ども児童育成会で放課後児童支援員をしているものです。今、すごくいい意見がでて、今日本当に来てよかったなと思ったんですけど、多目的ホールの管轄について、学校なのか、児童会館なのか、児童クラブなのかというのをはっきりお答えしていただきたいのと、児童会館って基本的に施設の中に体育館があると思うんですけど、中高校生以下、18歳以下の子どもたちが使えるというのと、それとは別に放課後児童クラブが併設しているという考えだと思うんですけど、その中で、学校の体育館というのは、放課後の時間帯に限って言えば、管轄が児童会館になるのか、児童会館の自由来館

の子どもたちが好きに使える施設ということになっていくんでしょうか、ということを答えていただきたいと思いますと思うんですが、よろしいでしょうか。

【回答】（ 子ども企画課 ）

多目的ホールについてお答えします。多目的ホールの所管は児童会館になります。従いまして、多目的ホールは基本的に、児童会館がやっている時間帯は児童会館で児童が利用し、それ以外の時間帯、あるいは児童会館が使っていない時間帯は、地域開放をしたり、夜間は中高生のふりーたいむと言いますけども、中高生が利用したり、占用利用で貸室としてお貸ししたりですとか、そういったことができます。従いまして、単館の児童会館についている体育室を、多目的ホールで担っているようなものになると考えています。

【回答】（ 学校施設課 ）

学校体育館は、放課後になったら児童会館の施設になるというものではないです。学校体育館のままです。放課後であれば、開放事業をやっています。

【質問】

たとえば、ひまわり子どもクラブで体育館を貸してください、と言ったときには、たとえば夕方の4時までは学校、4時以降であれば放課後児童クラブ、児童会館の運営している女性活動協会を通してお願いしていくということになるのでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

学校の体育館は、基本的には学校になります。

【回答】（ 学校 ）

開放事業というのが入りますので、その時間帯になると、開放事業の管轄になります。それまでの間、4時、5時くらいまでは学校の管轄です。少年団が申し込む、冬場であったらサッカーで利用するということがあります。開放事業になると、抽選や申込のシステムがあると思います。

【質問】

現在、息子が小学校でお世話になっている保護者であり、児童会館の職員をしている保護者なんですけども、多目的ホールとか込みで、学校改築されて児童会館に格上げになると思うんですけども、児童会館って平米数とか、単館の平米数が守られて建つことになるんでしょうか。

【回答】（ 子ども企画課 ）

児童会館の面積ですが、単館の児童会館、各館で違ってきますが、概ね480㎡くらいかなと把握しています。新しくできるところは、児童会館部分は300㎡を想定しております。多目的ホール150㎡で、合わせて450㎡と、単館より若干小さくなりますけど、概ね同じ大きさ、広さになると認識しております。

【質問】

児童会館の職場にいますので、近辺の栄西小学校が改築になって格上げになったと思うんですけど、中を見学させてもらったときに若干狭く感じたんですけど、イメージ的には栄西小学校のイメージで、元町北小の児童会館も変わるという感じでしょうか。

【回答】（ 子ども企画課 ）

栄西の面積を正確に把握していませんけれども、どこの複合化した小学校も300㎡で整備しております。レイアウトはそれぞれの館ごとに、現場の方の話も聞きながら、使いやすいように組んでいくので、もしかしたら出来上がりのイメージは違ったものになるのかなと思いますが、広さとしては同じくらいになります。

【意見】

子どもがちょうど改築のお引越しの時期が6年生になっちゃうので、遊びに来ていた子どもたちも、今3年生なんですけども、卒業式は現校舎なのか、新しい校舎でできるのかという、子どもの素直な意見を聞いてきたので、ちょうど2月か3月くらいに引越したと思うんですけど、今の3年生が改築になったタイミングで卒業になるので、もし卒業式ができなかったとしても、新しい校舎に入れる機会があるなら入れてあげてほしいなというのは、今の3年生が切に思っていたことだったので。新校舎に入りたいと

いう声がすごいあったので、中を見学できるチャンスがあればぜひ見学させてあげてほしいなと思って。3年生はすごい寂しがっていたんですよね、自分が今の現校舎が最後だというのは分かっているし、新校舎のときには中学生にあがっちゃっているのが子どもたちの中であるようで、お便りもらってきたときからソワソワしているので、もし子どもの意見をくみ取ってもらえるのであれば、そういったところもご配慮いただけたら、今の3年生たちも安心して次のステップに進めるのかなと思います。

【回答】（ 学校 ）

ちゃんと子どもたちが真剣に考えてくれていて、嬉しく思います。本当にそう思います。今の3年生はこの体育館の最後の卒業生になります。子どもたちは寂しいと思います。ぜひ、一つ素晴らしいアイデアとして検討させていただきます。ありがとうございます。

【意見】

僕が通っていたときは、ここにプールがなかったんですよね。元町小学校までプールに行っていたという状況でして、授業中に何クラスかで行っていたという状況だったんですよね。だからここにプールができたときにすごいよかったなと思ったんですけど、また検討中ということなので、できれば学校にあった方がいいかなと思いました。

【回答】（ 学校施設課 ）

ご意見ありがとうございます。

【質問】

避難所の機能を持たせるという想定だったと思いますが、一度に何人くらい避難できる想定で検討されているか教えてください。

【回答】（ 学校施設課 ）

今、把握しておりませんので、確認しまして、後ほど公開する議事録に分かるようにしたいと思います。

【後日確認内容】（ 危機管理対策室 ）

避難所の想定収容人数は、滞在スペースの面積をもとに、1人あたり2㎡として算出しています。元町北小学校では、一般の滞在スペースとなる体育館が860㎡になる予定ですので、単純計算すると約430人となります。

ただし、現在の新型コロナウイルス感染症流行期のように、ソーシャルディスタンスを保つためによりスペースが必要ということもありますので、避難者が多い場合や避難者の状況など必要に応じて、体育館以外の学校諸室も活用して避難所を開設することになります。

【質問】

先ほどセキュリティの話も出ていたんですが、元町北小学校は開放図書事業もやっていますので、一般で図書の貸し出しを行っているということで、今、昇降口の横に図書室を設けていますけど、今の形だと昇降口でインターホン押して、職員室で開けてもらっているという形になっているんですけど、それだと図書室の司書さんが分からないんですよ。今もそうなんですけど、昇降口から入って、図書室に入って初めて、来られたことがわかるという状況なので、そこはセキュリティの事情で望ましくないかもしれませんが、図書室にいる司書さんにも来館している状況がわかるような施設を考慮していただければと思います。あと、図書室が西、南角の日当たりのいいところで、とても本を読む環境にはいいのかと思いますが、ここ絶対、本が日焼けしますよね。現状、日焼け対策って考慮されているのかが気になりました。続けてもう一つ、学校側と色々協議されているので問題ないかと思いますが、1階部分には器材室とかがないんですよ。今、教室と体育館近く、どこかに収納するんじゃないかを見ていたんですが、屋内運動場にいっぱい扉がついているんですけど、ここで収納スペースを確保しているというふうに考えてよろしいのでしょうか。

【回答】（ 学校施設課 ）

まず、職員室と図書室の来館時の連携については、学校と話し合いながら、何ができるか検討をしていく必要があると思います。器材室については、今、基本設計で部屋の配置を決めたところですので、収納の部分については実施設計の中で検討していくことになると思います。日焼け対策については、学校の方に対策してもらうことになります。

が、相談しながら進めていきます。

【回答】（ 学校 ）

お金はかかるんですけども、遮光カーテンがあると日焼け防止には効果的で、実際にやっているところもあると聞いています。

【意見】

紫外線なので、ガラスが対応していれば、それでかなり日焼けを防げるんですけども、建具が今までみたいな二重サッシなのか、複層ガラスなのか分からないので、そういう紫外線対応のフィルムを貼るだけでも、全然違うんですけども、今の札幌市の建築の基準とかがわからなかったのでお聞きしました。

【回答】（ 学校施設課 ）

参考にさせていただきます。

～ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課施設整備係長 伊藤 哲夫

今後、設計を進めていくにあたり、地域の皆様方のご意見等をお伺いしながら、できるものは反映していきたいと考えております。つきましては、次第の裏面、下側の方に記載しておりますけれども、今回お話いただいた以外にご意見等がございましたら、元町北小学校内改築検討委員会あてに12月15日（火）までに書面にて提出をいただけたらと思います。書面につきましては、様式等指定はありませんので、メモ程度のものでも構いませんので、よろしくお願いします。

また、本日、参加できなかった地域の皆様に向けては、元町北小学校、北栄まちづくりセンター、元町まちづくりセンター、元町北小ミニ児童会館、札幌市のホームページにて、今回の資料や議事録を閲覧できるようにし、ご意見をいただきたいと考えております。

また、直接、質問等がある場合につきましては、次第裏側の下の方に問い合わせ先を記載していますので、こちらの方にご連絡をお願いいたします。

6 あいさつ

～ 元町北小学校改築検討委員会委員長 元町北小学校長 佐々木 優子

本日はお忙しいところ、そして夕飯時にも関わらず、このように多くの皆様にお集まりいただき、本当に嬉しく思っております。そして、元町北小学校の学校教育に日頃よりご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございます。

本日は、住民の方の目線、卒業生の気持ち、そして今、子どもがいる保護者の方から、子どもたちの声を代弁することなどなど、何回か協議会を重ねてきましたが、それよりもさらに多くの視点で、この新しい学校を作る、校舎を作るということを考えさせていただきました。そして、何よりも心に残っているのは、子どもたちの安全、そして子どもたちの学びに焦点が絞られていたお話でした。本当にためになり、嬉しいな、ありがたいなと思っています。

プールのことは、プールの在り方検討委員会というところで、決めることになっているので、さあプール作ってくださいとはならないので、これもしばらくして回答があるかと思います。

本校、平成30年9月6日発生の北海道胆振東部地震で避難所になりました。こちらにいらっしゃる多くの方にも避難所設営にご尽力いただいたと思います。そして、この体育館の壁、素敵な格子に見えますが、ないんです。このようになってしまいました。ステージも1段、段がかんでありますが、それも避難所になってしばらくしてから、学校が傾いているということで、今年の夏、ステージの傾きを直しています。このような中、体育館だけ直すのかな、体育館だけでよいのかなと不安に思っていた中、行政が色々調べてくれて全面改築という運びになりました。そのために、今まだ基本設計で1年かかり、来年も1年かけて設計していきます。実際に着工するとなつて、グラウンドが使えないとか、騒音がするとか、色々なことがありますけれども、ぜひ地域のみんなの学校として、この改築工事が進んでいけたらと思っています。

48年前にこの学校ができました。札幌オリンピックの開催の年です。当時、体育館ができていなかったそうです。なので、入学式は廊下で行ったという記録が残っております。ご参加の地域の方の中には、開校当初、グラウンドの整備に携わった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。それから本校に通っていた方、お孫さんが通っている方もいると思います。今、まもなく50周年を迎えますが、改築を機に、さらに長く、複合型施設として、新たな時代の学校として、生まれ変わり続けていきたいと思っています。

関係各位に改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

グラウンドができるまで、本当に長い期間です。子どもたちがそれぞれ思うところがあると思いますが、教育活動を工夫して、子どもたちにも、新しい学校ができるね、元町北小でよかったね、と思えるようにしてまいります。工事期間中も、騒音等でご迷惑をおかけするかもしれませんが、子どもたちの安全に、ぜひご協力、見守り等をお願いいたします。

最後にですけれども、校舎が完成すると、現在の中庭は取り崩してグラウンドになります。そこには大きな石や育った樹木があるのですが、どなたかの寄贈だと思います。寄贈者が誰なのかというのが現在明確ではありません。ぜひ、町内会ですとか卒業生の皆さんが集まられたときには、話題にしていいただければと思っております。そして、多くの卒業生の作品も残されております。これどうするんだろうね、などと話題にしていいただいたり、卒業制作の前で写真をとるなど、同窓会など開いていただいて、作品どうしようかと、そんなお話をしていいただけたらと思っております。

地域の皆様、本当に、これからもどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。